

松浦さん 神島 優勝

女子個人の部 近畿高校弓道大会

近畿高校体育連盟などが主催する近畿高校弓道大会がこのほど、田辺市の市立弓道場であり、女子個人の部で松浦可歩さん(神島3年)が優勝した。男子個人の部で大木信弥君(田辺工業2年)が3位、重津航大君(同2年)が8位に入賞した。女子団体の部では神島(長尾寧々、行歩有衣子、赤堀かや、尾崎真優、松浦可歩、福島怜奈)が3位に入った。

近畿2府4県から男女個人の部に各60人、男女団体の部に各20校が出場した。個人の部は8射中5射以上の中させた人が予選を通過し、決勝では矢を的中させ続けた人が勝ち残れるルールで順位を決めた。

松浦さんは5射的中させ予選を通過した。決勝では4射



松浦可歩さん

連続的中させ、5射目で勝ち残っている3人全員が外したため6射目を続行。松浦さんだけが6射目を的中させ、女子個人の部で優勝した。

男子個人の部では予選で大木君は6射、重津君は5射的中させ、決勝で大木君は4射連続、重津君は1射的中させた。

団体の部は1人4射で、チームの5人の合計的中数上位8チームが予選を通過。8チームがトーナメント戦で合計的中数を競った。神島女子は合計12射の中で予選を通過した。トーナメント戦では桂

(京都府)に13-9で準々決勝を勝ち進んだが、準決勝で好文学園(大阪府)に10-14で敗れた。